

6. 作物別使用指針

(1) 移植水稻

① 除草剤の種類と適用草種一覧

処 理	雑 草 名	一年生		多年生				浮遊生									
		ノ	ソ	マ	ホ	ヘ	ウ	ミ	オ	ヒ	ク	セ	コ	ウ			
時期	方法	除草剤名	ビ	の	ツ	タ	ハラ	リ	ズ	モ	ル	グ	ウ	キ			
			エ	他	イ	イ	カ	ツ	ダ	カ	シ	ワ	イ	リ			
							ワ	リ	カ		ロ	イ	ラ	類			
初 中 期	土 壌 処 理 (湛 水 散 布)	イノーバDXアップ1キロ粒51	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3		
		トップガンR 1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		トップガンRジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		先陣ジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		バッチリLXジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		バッチリLX 1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		ウィードコア1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		エンペラージャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		エンペラー豆つぶ250粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		アッパレZジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		ジェイフレンドジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		フジグラス粒17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
ウィードレス粒17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3		
エーワンジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
中期	落 水 散 布 又 は こ く 浅 い 湛 水 散 布	バサグラン粒		○※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
中 後 期		ワイドアタックSCFL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	クリンチャーバスME液	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
後 期	落 水 散 布 (茎 葉 散 布)	2, 4-Dアミン塩※1		○※2													
		MCPソーダ塩液 ※1		○※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	湛 水 散 布	モゲトン粒					○		○					○	○		

※1 水稻として登録 ※2 イネ科を除く ※3 藻類による表層はく離防止

除草剤使用指針

②使用指針(水田一年生雑草)

除草剤名	使用時期	使用量/10a	ノビエ殺草 限界葉期
イノーバD Xアップ 1 キロ粒51	移植直後～30日	1 kg	2.5
トップガンR 1 キロ粒	移植時、移植直後～ 移植後30日まで	1 kg	3
トップガンR ジャンボ 粒	移植直後～移植後30 日まで	25 g × 10個	2.5
先陣ジャンボ粒	植代後～移植 7 日前 又は移植直後～移植 後30日まで	20 g × 10個	1
バッチリL Xジャンボ 粒	移植直後～移植後30 日まで	40 g × 10個	2.5
バッチリL X 1 キロ粒		1 kg	2.5
ウィードコア 1 キロ粒	移植後 7 日～収穫60 日前まで	1 kg	4
エンペラー豆つぶ250粒	移植直後～移植後30 日まで	25 g × 10個	3
エンペラージャンボ粒		250 g	3
アップラZジャンボ粒	移植後3～30日まで	40g × 10個	3
ジェイフレンドジャン ボ粒	移植後5日～移植後30 日まで	40 g × 10個	3
フジグラス粒17	移植後5～30日まで	3 kg	2.5
ウィードレス粒17	移植後5～30日まで	3 kg	2.5
エーワンジャンボ粒	移植後5～30日まで	30 g × 10個	砂壤土 2.5 壤土～埴土 3
バサグラン粒	移植後15～55日まで (収穫60日前まで)	3～4kg	-
ワイドアタック S CFL	移植後20日(イネ5葉 期以後)～収穫30日前 まで	100ml	6
クリンチャーバスME 液	移植後15日～収穫50 日前まで	1000ml	5
2, 4-Dアミン塩液	①有効分げつ終止期 ～幼穂形成期前(収 穫60日前まで) ②幼穂形成始期(収穫 60日前まで)	①80～120 g ②60 g	-
MCPソーダ塩液	有効分げつ終止期～ 幼穂形成期前(収穫60 日前まで)	160～240 g	-

*多年生雑草については、各除草剤の使用基準を確認してから使用してください。

※湛水条件で農薬を施用する場合には、規定の止水期間(1週間程度)を遵守し、用水の掛け流しを行わない等、水管理に注意し、水系への農薬の流出を防ぐこと。

③畦畔等除草剤の種類と適用場所

除草剤名	適用場所				方法	適用雑草	人畜毒性
	耕起前	刈取跡	休耕田	畦畔			
ラウンドアップマックスロード液	○	○	○	○	茎葉散布	一年生 及び多年生	
グラスショート液				○			
ザクサ液	○※	○※		○			
タッチダウンiQ液	○※	○	○	○			
バスタ液	○※	○※	○	○			

※一年雑草のみ

④畦畔等除草剤使用指針

除草剤名	使用時期	10a当たり使用量 / 散布液量
ラウンドアップマックスロード液	雑草生育期(収穫前日まで)	一年生:200~500ml 多年生:200~1000ml 通常散布:50~100l 少量散布:25~50l
グラスショート液	雑草生育初期及び草刈り後10~20日(収穫前日まで)	300~500ml / 通常散布 50~100l 少量散布 25l
タッチダウンiQ液	畦畔:収穫14日前まで(雑草生育期)	一年生:250~500ml/50~100l 多年生:500~1000ml/50~100l
	休耕田:雑草生育期	一年生:250~500ml/50~100l 多年生:500~1000ml/50~100l
	水田作物刈取後(雑草生育期)	一年生:250~500ml/25~100l 多年生:500~1000ml/25~100l
バスタ液	畦畔:収穫7日前まで(雑草草丈30cm以下)	一年生及び多年生 500~1000ml/100~150l
	休耕田:雑草生育期(雑草草丈50cm以下)	一年生及び多年生 500~1000ml/100~150l
	刈跡:雑草生育期	一年生:300~500ml/100~150l

除草剤使用指針

(2) 陸稲・麦類・いも類・雑穀類・豆類(種実)

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
陸稲	ゴーゴーサン乳 200~400ml	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	
麦類(小麦を除く)	ゴーゴーサン乳 300~500ml	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	砂壤土~埴土
	トレファノサイド乳 200~300ml	播種後発芽前(雑草発生前)(収穫45日前まで) 全面土壌散布	覆土深が浅い(2cm)と発芽障害、生育抑制をおこすことがある。
小麦	ゴーゴーサン乳 300~500ml	播種後(雑草発生前)~小麦2葉期(イネ科雑草1葉期まで) 雑草茎葉散布又は全面土壌散布	砂壤土~埴土
	トレファノサイド乳 200~300ml	播種後発芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	覆土深が浅い(2cm)と発芽障害、生育抑制をおこすことがある。
コンニャク	バスタ液 200~300ml	雑草生育期植付前又は植付後萌芽前 雑草茎葉散布	
	バスタ液 300~500ml	収穫30日前まで(雑草生育期畦間処理) 雑草茎葉散布	
サトイモ	トレファノサイド粒2.5 4~6kg	植付後(植付7日後まで)全面土壌散布	
	バスタ液 300~500ml	収穫30日前まで(雑草生育期植付前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
サツマイモ	トレファノサイド粒2.5 3~4kg	挿苗前雑草発生前 全面土壌散布	花崗岩の風化した土壌の活着前土壌処理で生育抑制、縮葉することがある。
	トレファノサイド乳 200~300ml	挿苗後雑草発生前(収穫60日前まで) 全面土壌散布又は畦間土壌散布	
	バスタ液 200~500ml	収穫14日前まで(雑草生育期挿苗前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
ジャガイモ	ゴーゴーサン乳 200~300ml	植付後萌芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
(ジャガイモ)	ロロックス水 100～200 g	植付直後～萌芽前 全面土壌散布	
ヤマノイモ	トレファノサイド乳 200～300ml	植付直後 全面土壌散布	
	ロロックス水 100～200 g	生育初期（植付30日 後まで） 畦間土壌散布	葉身への薬液付着で葉が 黄化褐色することがある。
	バスタ液 300～500ml	収穫30日前まで（雑 草生育期植付前又は 畦間処理） 雑草茎葉散布	
トウモロコシ	ロロックス水 100～200 g	播種直後 全面土壌散布	スーパースイート系では 使用を避ける。
	ゴーゴーサン乳 200～400ml	播種後出芽前（雑草 発生前） 全面土壌散布	
	ブルーシアFL ①40～50ml ②50～75ml	①3～5葉期（収穫45 日前まで） ②6～7葉期）収穫45 日前まで） 雑草茎葉散布又は全 面散布	
ダイズ	ロロックス水 100～200 g	播種直後～出芽前 （雑草発生前～発生 始期） 全面土壌散布	
	トレファノサイド乳 200～300ml	播種後出芽前 全面土壌散布	マルチ栽培で薬害を起こ すので使用しない。
	ラウンドアップマックス スロード液 200～500ml	収穫前日まで（雑草 生育期：畦間処理） 雑草茎葉散布	
ラッカセイ	トレファノサイド乳 200～300ml	播種直後 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～300ml	播種後出芽前（雑草 発生前） 全面土壌散布	

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

- トレファノサイド乳剤…一年生雑草（ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く）
- その他の農薬…一年生雑草

(3) 野菜

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
野菜類	ラウンドアップマック スロード液 200～500ml	耕起前まで（雑草生育期） 雑草茎葉散布	エダマメ、ハクサイ、キャベツ、アスパラガス、レタス、ネギ、タマネギ、ニンニク、ホウレンソウ、ニンジン、ダイコン、トマト、ピーマン、トウガラシ類、キュウリ、ナス、ピワ（葉）、オリーブ（葉）、シャクヤク（薬用）、タラノキ、薬用ニンジンを除く
キャベツ	ラウンドアップマック スロード液200～500ml	耕起前又は定植5日前まで（雑草生育期） 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 200～300ml	播種直後・定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	
		定植直後 畦間土壌散布	
	トレファノサイド粒2.5 4～6kg	定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～400ml	定植前（雑草発生前） 全面土壌散布	
ダイコン	ラウンドアップマック スロード液 200～500ml	耕起前又は播種前まで（雑草生育期） 雑草茎葉散布	
		収穫5日前まで（雑草生育期：畦間処理） 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 150～200ml	播種直後 全面土壌散布	
	ザクサ液 300～500ml	収穫7日前まで（雑草生育期：は種前又は畦間処理） 雑草茎葉散布	
ハクサイ	トレファノサイド乳 200～300ml	定植直後 畦間土壌散布	マルチは使用しない。
		播種直後・定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	
	バスタ液 300～500ml	収穫45日前まで（雑草生育期定植前又は畦間処理） 雑草茎葉散布	

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
(ハクサイ)	ザクサ液 300～500ml	収穫45日前まで(雑草生育期:は種・定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
ウド(根株養成圃)	ゴーゴーサン乳 400ml	定植後萌芽前(雑草発生前) 全面土壌散布 生育期(雑草発生前)(収穫60日前まで) 畦間土壌散布	
カボチャ(トンネル・マルチ栽培)	トレファノサイド粒2.5 ①2kg ②4～5kg	①定植前(植穴掘前)(マルチ前) 全面土壌散布 ②収穫45日前までの生育期(トンネル除去前) 畦間土壌散布	
カボチャ	バスタ液 300～500ml	収穫30日前まで(雑草生育期定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
キュウリ(露地)	トレファノサイド乳 200～250ml	播種直後・定植前(植穴掘前) 全面土壌散布 定植直後 畦間土壌散布	砂質系土壌、地這栽培、覆土深が浅い場合(播種直後処理)で薬害のおそれがある。
スイカ(トンネル・マルチ栽培)	トレファノサイド乳 ①②200～300ml トレファノサイド粒2.5 ①2～4kg ②4～5kg	①定植前(植穴掘前)(マルチ前) 全面土壌散布 ②収穫45日前までの生育期(トンネル除去前) 畦間土壌散布	薬剤の気化により薬害を生じるおそれがある。
ゴボウ(露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300ml	播種直後 全面土壌散布	砂質土壌では使用を避ける。
レタス・非結球レタス(露地栽培)	ゴーゴーサン乳 200～400ml トレファノサイド乳 200～300ml	定植前(雑草発生前) 全面土壌散布 定植前(植穴掘前) 全面土壌散布 定植直後 畦間土壌散布	レタスは、6葉期未満では薬害を生じることがある。
セルリー	ロロックス水 100～150g	定植後(定植7日後まで)(雑草発生前) 畦間土壌散布	高温時には使用しない。

除草剤使用指針

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
ニンジン	ラウンドアップマックスロード液 200～500ml	耕起前又は播種前まで（雑草生育期） 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 200～300ml	播種直後 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～400ml	播種後出芽前（雑草発生前） 全面土壌散布	
	ロロックス水 ①100～200 g ②100～150 g	①播種直後 全面土壌散布 ②ニンジン3～5葉期（収穫30日前まで） （雑草発生始期） 全面土壌散布	高温時には使用しない。 3葉期未満では使用しない。
トマト・ミニトマト（露地）	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	
	トレファノサイド乳 200～300ml	定植直後 畦間土壌散布	
ナス（露地）	トレファノサイド乳 200～300ml	定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	根部が薬剤と接触すると薬害を生じるおそれがある。
	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植直後 畦間土壌散布	
	ラウンドアップマックスロード液 200～500ml	収穫前日まで（雑草生育期：畝間処理） 雑草茎葉散布	
イチゴ	レンザー液 100～150g	定植後（収穫120日前まで） 全面土壌散布	後作にイネ科、マメ科、ウリ科、ナス科、アブラナ科の栽培は避ける。
ハウレンソウ	レンザー水 100～150 g	播種覆土直後 全面土壌散布	後作にイネ科、マメ科、ウリ科、ナス科、アブラナ科の栽培は避ける。覆土深は1 cm以上。
エダマメ	トレファノサイド乳 200～300ml	定植前（植穴掘前） 全面土壌散布	砂壤土～植土
	トレファノサイド粒2.5 4～6kg	生育期（収穫45日前まで） 畦間土壌散布	
	ラウンドアップマックスロード液 200～500ml	収穫前日まで（雑草生育期：畝間処理） 雑草茎葉散布	
アスパラガス	ロロックス水 150～200 g	萌芽前（雑草発生前～発生始期） 全面土壌散布	

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
(アスパ ラガス)	ラウンドアップマック スロード液 200～500ml	収穫前日まで(雑草 生育期：畝間処理) 雑草茎葉散布	
タマネギ	トレファノサイド乳 200～300ml	定植後(収穫75日前 まで) 全面土壌散布	
	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植後(収穫75日前 まで) 全面土壌散布	
	ラウンドアップマック スロード液 200～500ml	生育期(春期)(収穫 75日前まで) 畦間土壌散布	
	ラウンドアップマック スロード液 200～500ml	収穫7日前まで(雑草 生育期：畝間処 理) 雑草茎葉散布	春播、秋播栽培
ショウガ	ゴーゴーサン細粒剤F 4～6kg	植付後萌芽前(雑草 発生前) 全面土壌散布	
ネギ	バスタ液 300～500ml	収穫前日まで(雑草 生育期定植前又は畦 間処理) 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 200～300ml	定植後雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	ロックス水 100～150 g	定植後(雑草発生 前)(収穫30日前ま で) 畦間土壌散布	葉身への薬液付着で葉の 黄化褐色することがあ る。(露地)
ワケギ	トレファノサイド乳 200～300ml	定植後雑草発生前、 但し収穫30日前まで 全面土壌散布	

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

○トレファノサイド乳剤、トレファノサイド粒剤2.5…一年生雑草(ツユクサ科、カ
ヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

○その他の農薬…一年生雑草

(4) 果樹

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
果樹類 (カンキツを除く)	タッチダウン i Q液 (一年生) 250~500ml (多年生) 500~1000ml (スギナ) 1500~2000ml	収穫5日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下 (一年生雑草、多年生雑草)
	ラウンドアップマックスロード液 (一年生) 200~500ml (多年生) 500~1000ml (マルバツユクサ) 500~1500ml (スギナ) 1500~2000ml	収穫7日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
ナシ	トレファノサイド乳 300~400ml	春~秋期雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	ロロックス水 300 g	雑草発生前~発生始期 (収穫90日前まで) 全面土壌散布	
	バスタ液 (一年生) 300~500ml (多年生) 500~1000ml	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
リンゴ	トレファノサイド乳 300~400ml	春期雑草発生前 (収穫150日前まで) 全面土壌散布	
	ロロックス水 300 g	雑草発生前~発生始期 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	バスタ液 (一年生) 300~500ml (多年生) 500~1000ml	収穫21日前まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
ブルーベリー	バスタ液 (一年生) 300~500ml (多年生) 500~1000ml	収穫前日まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
イチジク	バスタ液 300~500ml	収穫前日まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
カキ	ロロックス水 300 g	雑草発生前~発生始期 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	バスタ液 (一年生) 300~500ml (多年生) 500~1000ml	収穫前日まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
キウイフルーツ	バスタ液 (一年生) 300~500ml (多年生) 500~750ml	収穫21日前まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
クリ	バスタ液 (一年生) 300～500ml (多年生) 500～750ml	収穫30日前まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
ブドウ	トレファノサイド乳 300～400ml	春～秋期雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	ハウス栽培では使用しない。
	バスタ液 (一年生) 300～500ml (多年生) 500～1000ml	収穫前日まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下
カンキツ	バスタ液 (一年生) 300～500ml (多年生) 500～1000ml	収穫21日前まで 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

- トレファノサイド乳剤…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)
- その他の農薬…一年生雑草

(5) 花き

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
キク (露地)	トレファノサイド乳 200～300ml	定植後 畦間土壌散布	
チューリップ	トレファノサイド乳 200～300ml	植付後～萌芽前 全面土壌散布	
ユリ	トレファノサイド乳 200～300ml	植付後～萌芽前 全面土壌散布	

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

- トレファノサイド乳剤…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)
- その他の農薬…一年生雑草

(6) 樹木類

作物名	雑草名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	10 a 当り希釈水量 及び使用上の注意
樹木類	一年生雑草	スナップショット粒 ①6～8kg ②15～20kg	①植付後(雑草発生前) ②植付活着後(秋期雑草発生前) 土壌表面散布	

除草剤使用指針

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方 法	10 a 当り希釈水量 及び使用上の注意
(樹木類)	① 一年生 雑草 ② 多年生 雑草 ③ マルバ ツユクサ ④ スギナ ⑤ 雑かん 木	ラウンドアップマ ックスロード液 ①200～500ml ②500～1000ml ③500～1500ml ④1500～2000ml ⑤原液	①～④ 雑草生育期 雑草茎葉散布 ⑤ 伐採直後 切株塗布処理	①～④ 通常散布 50～1000 少量散布 25～500 ⑤ 切り口直径：塗布 量（5 cm以下：2 ml、5～10cm：3～ 6ml、10cm以上： 10ml以上)
	一年生雑草 (ツユクサ科、カ ヤツリグサ科、 キク科、アブラ ナ科を除く)	トレファノサイド 乳 200～300ml	植付後、生育期(雑 草発生前) 畦間・株間土壌散布	1000
		トレファノサイド 粒2.5 4～5kg	植付後、生育期(雑 草発生前) 畦間・株間土壌散布	
林木	クズ・フ ジ等のつ る類	ラウンドアップマ ックスロード液 原液又は2倍液	生育期 つる注入処理	つる径によって使 用量は異なる。
林木(林 地、放置 竹林、畑 地)	竹類	ラウンドアップマ ックスロード液 原液	夏～秋期 竹稈注入処理	5～10ml/本
林木苗 (スギ、ヒ ノキ、ア カマツ、 カ ラ マ ツ)	一年生雑 草(ツユク サ、カヤツリ グサ、キク、 アブラナ科を 除く)	トレファノサイド 乳 300ml	播種後～生育中 全面土壌散布	1000 播種床
エゾマツ、カ ラマツ、カン バ、スギ、ト ドマツ、ヒノ キ、ブナ、マ ツ ① 地ごし らえ ② 下刈り	一年生雑 草、多年 生雑草、 雑かん木	クロレートS粒 ①15～25kg ②10～20kg クサトールF P粒 ①15～25kg ②10～20kg デゾレートAZ粒 ①15～25kg ②10～20kg	雑草生育期 (積雪時及び土壌凍 結時を除く) 全面均一散布	強酸や反応性物質 (肥料農薬、油、有 機物質など)と同じ 場所での保管や混 用を避ける。 助燃性があり火気 に注意する。
スギ、ヒ ノキ(下刈 り代用)	ススキ、ササ 類、クズ等の 多年生雑草、 落葉かん木	ラウンドアップハ イロード液 500ml	雑草生育期 (5月～6月) 雑草木茎葉散布	少量散布 5～100

作物名	雑草名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	10 a 当り希釈水量 及び使用上の注意
スギ(下刈り)	クズ	アーザラン液 10倍	6~7月 雑草茎葉散布	50ℓ
	ススキ	アーザラン液 20倍	6月 雑草茎葉散布 (局所処理)	300ml/株 径30 cm の 株
	アレチノギク、カラムシ、シシウド等の大型雑草	アーザラン液 20倍	雑草発生期 雑草茎葉散布	60ℓ

*林地での除草剤の使用は、樹種や対象雑草により使用基準が異なることがあるので、容器に記載されている内容を確認のうえ使用すること。

(7) 特用作物

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
チャ	トレファノサイド乳 300~400ml	一番茶発芽前、摘採後 (雑草発生前)(摘採40 日前まで) 全面土壌散布	茶葉にかからぬように注 意する。
	トレファノサイド粒 2.5 4~6kg		
	バスタ液 300~500ml	摘採7日前まで(雑草 生育期畦間処理) 雑草茎葉散布	

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

- トレファノサイド乳剤、トレファノサイド粒剤2.5…一年生雑草(ツクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く) ○その他の農薬…一年生雑草

(8) 飼料作物

作物名	雑草名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a当たり希釈水量
飼料用 トウモロコシ	一年生及び多年生雑草	ラウンドアップマックスロード液 200~500ml	出芽前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	通常散布:50~100ℓ 少量散布:5~50ℓ
	一年生雑草	アルファード液 ①100~150ml ②150ml	①トウモロコシ3~7 葉期(収穫45日前まで) ②トウモロコシ6~7 葉期(収穫45日前まで) 雑草茎葉散布または 全面散布	100~150ℓ
		ゴーゴーサン乳 200~400ml	播種後出芽前 (雑草発生前) 全面土壌散布	70~150ℓ

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当り希釈水量
(飼料用トウモロコシ)	一年生雑草	ラッソー乳 300~600ml	播種後出芽前 全面土壌散布	1000
		ブルーシアFL ①40~50ml ②50~75ml	①3~5葉期(収穫45日前まで) ②6~7葉期) 収穫45日前まで) 雑草茎葉散布又は全面散布	①通常散布: 50~100ℓ、少量散布: 25~50リットル ②100~150ℓ
	一年生雑草及び多年生イネ科雑草	ワンホープ乳 100~150ml	トウモロコシ3~5葉期(収穫30日前まで) 雑草茎葉散布又は全面散布	70~1000
	一年生雑草(イネ科を除く)	バサグラン液(ナトリウム塩) 100~150ml	トウモロコシの生育期(雑草の3~6葉期)(収穫50日前まで) 雑草茎葉散布又は全面散布	70~1000
	一年生及び多年生広葉雑草	シャドー水 50~75g	一年生及び多年生広葉雑草2~5葉期(トウモロコシ3~5葉期) 雑草茎葉散布	1000
ソルガム	一年生雑草	ゴーゴーサン乳 ①300~400ml ②300ml	①播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布 ②ソルガム3葉期(雑草発生前~発生始期) 雑草茎葉散布又は全面土壌散布	①70~1500 ②70~1000
麦類	一年生雑草	サターンバアロ乳 500~750ml	播種直後~麦出芽前 全面土壌散布	壤土~埴土 播種深度が浅い場合や砂土の場合、薬害のおそれがある。 70~1000
牧草	ギシギシ類及びキク科の雑草	アージラン液 50~80倍液とし雑草が充分ぬれる量 (25ml/株又は100ml/m ²)	早春~秋期(1~11月)ギシギシ類の展葉時期 雑草茎葉散布(局所処方)	牧草・草地 (1)夏期(7~8月中旬)のギシギシ類対象の全面散布は避ける。 (2)散布後14日間の放牧、採草は行わない。 (3)局所散布した周辺の牧草は飼料にしない。

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当り希釈水量
(牧草)	ギシギシ類及びキク科の雑草	アーザラン液 400～600ml	秋～春期(9～5月)ギシギシ類の展葉時期(採草14日前まで)雑草茎葉散布又は全面散布	牧草・草地 散布後14日間の放牧及び採草は行わない。 80～1000
		アーザラン液 300～400ml	秋期経年草地のギシギシ類の栄養生長期(最終採草後)	
		アーザラン液 200～300ml	秋期新播草地のギシギシ類の栄養生長期(最終採草後)	
			春期経年草地のギシギシ類の栄養生長期(採草14日前まで)	
	雑かん木	ラウンドアップマックスロード液 原液	伐採直後 切株塗布処理	切り口直径：塗布量、5cm以下：2ml、5～10cm：3～6ml、10cm以上：10ml以上
牧草： 牧野・草地(更新・造成)	一年生雑草及び多年生雑草	ラウンドアップマックスロード液 200～500ml	耕起前まで(雑草生育期)雑草茎葉散布	少量散布 25～500
			耕起整地後～播種当日まで(雑草発生揃期)雑草茎葉散布	少量散布 5～500
牧草： 牧野・草地(更新)	①一年生雑草 ②多年生雑草 ③一年生及び多年生雑草	タッチダウン i Q ①300～500ml ②500～750ml ③200～500ml	①②：耕起10日以前(雑草生育期) ③：播種10日前～播種当日(耕起整地後：雑草発生揃期)雑草茎葉散布	25～1000

(9) コケ類に登録のある除草剤

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当り希釈水量
西洋芝 (ペントグラス)	コケ類	ダイヤモンド水 200～600g	秋冬期芝生育期(コケ類生育期)雑草茎葉散布	2回以内 200～3000
		タスク39DF 30～60g	芝生育期(コケ生育期)雑草茎葉散布	6回以内 100～2000

作物名	雑草名	除草剤名と 10a当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a当り希釈水量
樹木等	ゼニゴケ	ダイロン微粒剤 5～10kg	生育期 植栽地を除く樹木等 の周辺地に雑草茎葉 散布及び土壌散布	3回以内 公園、庭園、堤と う、駐車場、道路、 運動場、宅地、のり 面等

(10) 「樹木等*」に登録のある主要な除草剤

*: 樹木等…「植栽地を除く樹木等の周辺地(公園や駐車場、道路、庭園等の街路樹や庭園樹、立木等の周辺)」に使用できることを示す作物名

除草剤名	雑草名	使用時期と 使用方法	10a当り使用量	10a当り 希釈水量
アーヅラン液	①一年生雑草 ②多年生イネ科雑草 ③多年生広葉雑草 ④クズ	雑草生育期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布	①1000～2000ml ②3000～5000ml ③2000～3000ml ④5000ml	100～2000
サンダー ボルト 007FL	①一年生及び多年 生雑草 ②スギナ	①雑草生育期 (草丈50cm以下) ②雑草生育期 (草丈30cm以下) 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布	①500～1000ml ②1000～4000ml	1000
ダイロン 水	一年生雑草	①雑草発生前 ②雑草生育期(ノ ニオン系展着剤を 添加) ①植栽地を除く樹 木等の周辺地に全 面土壌散布 ②植栽地を除く樹 木等の周辺地に雑 草茎葉散布	①60～200g ②200～400g	1000
ハービッ ク粒	一年生及び多年生 雑草	①雑草発生前～生 育初期 ②生育中期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布又はは 全面土壌散布	①10～15kg ②15～20kg	

除草剤名	雑草名	使用時期と 使用方法	10 a 当り使用量	10 a 当り 希釈水量
ハイバー X水	①一年生雑草 ②多年生雑草	①雑草発生前～生育期 ②雑草生育初期～中期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布又は全面土壌散布	①300～600 g ②1000 g	①100～2000 ②200～3000
バスタ液	①一年生雑草 ②多年生雑草	雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	①500～1000ml ②1000～2000ml	100～2000
バックアップ粒	①一年生雑草 ②多年生雑草	雑草生育初期 植栽地を除く樹木等の周辺地に全面土壌散布	①10～20kg ②20～30kg	
ラウンドアップマックスロード液	①一年生雑草 ②多年生雑草 ③ササ類 ④ススキ	雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草木茎葉散布	①200～500ml ②500～1000ml ③1000～2000ml ④1000～2000ml	通常散布 50～1000 少量散布 25～500
	雑かん木	雑かん木生育期 立木注入処理 原液又は2倍液	1 ml /ヶ所、幹周7～8cm間隔 (地上30cm直径:ヶ所数) 10cm 以下: 2～3、10～15cm: 4～6、16～20cm: 7～9、20cm以上: 10以上	
レグロックス液	一年生雑草	雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	300～500ml	70～1000